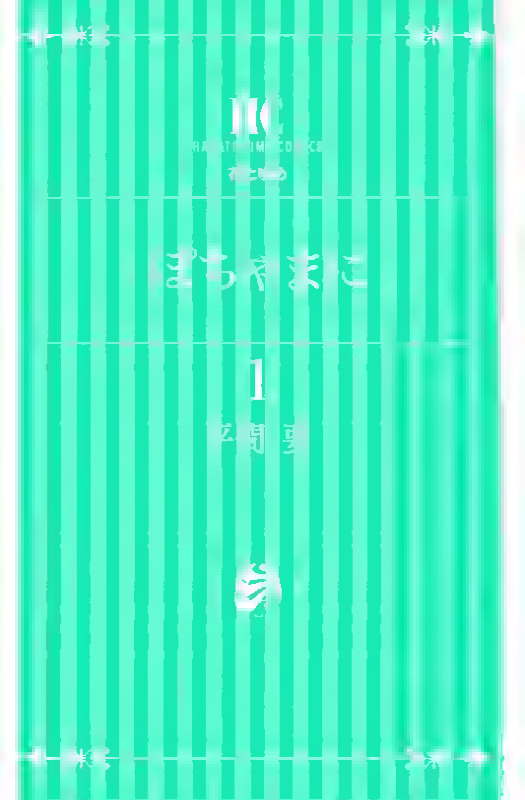
花とゆめCOMICS

ぽちゃまに

平間 要（ひらま かなめ）

1



花とゆめCOMICS

ぽちゃまに

第1巻

平間　要

■目次■

ぼちゃまに［1］
第1話 3
第2話 17
第3話 91
第4話 125
第5話 157
平間コト 188

第1話
ぽちゃまに

紬先輩
俺と
つきあって
ほしいのですが？
あたしと？
ぽっちゃり
へ？
あ

それは青天の霹靂でした

本橋って女子に人気だよなー
あー
おっとりしてるかんなー
癒し系ってやつか？
しっつもニコニコしてるしな
俺となりの席だったけどマジでいい子だったぜ
あ？
そもなー
体型がなー
あ……
生まれてこのかた
恋愛にはずっと縁がなかったあたしなので
でもそれ以上に重要だったのは！
あ
あのねまみちゃん
ちょっと相談が
ん？
ん？
ぽっちゃりさん☆
男の子からの告白なんて夢にもみなかったことでした

いーわー
すっげえ いーわー
ちょっと
なァ してんの？
やっぱ いーわー
そろそろ いいすか？
俺も その むきホッカイロを
ベリ
はっ
むぎゅーーーっと したいんで
あ れ？？

ゴ

減びよ 変質者!!

この人は どうやら

ちょうと 変わった人 みたい なのです

彼の名は 田上 幸也(16)

一年生
身長178cm
体重60kg

線が細い

線身ながらもしっかりした骨格のモデル体型

置いまくっても 様立ちで

"黒い女子"うちの 飾り扉 ことを 部分でも ダメだってヤツがよ

雑誌うなよ 情報屋

あの田上とやらは ただの痴漢だったぞ

うん 聞かれ側は イケメンだった

うん イケメンてる

まんざらでもない

そう

田上は 三重に最悪の ゲイだからな

どんなに 可愛い女子でも 相手にされない くらいののね

でも それは 田上が——

ほえー

ぼっちゃり女子しか相手にしない
ぼっちゃりマニアだからよ!!
そ…
だから副上は今ではすっかり「残念なイケメン」として冷めた眼差しを浴びてるわ。
ビュオオオオ
ぼっちゃりが
冷たい
まるで…
「我輩はなるべくこの下位
まあ中には関わられない女子もいるみたいだけど
「ぼっちゃりマニア」…
そっか
だから
「俺とつきあってほしいのですが？」
きょとん
あの？
はっ…
ごめんなさい

ちょっとびっくりしちゃって
ぷるぷる
カチ
(スイッチON)
ん？
抱きしめていいっスか？
抱!!?
ガバッ
・・・我慢できない
じー
へ？
その白くやわらかそうな体
ぷに？
だだだだだめで――すっっ
ニコニコ
ナニっ
失礼しまーすっっ
どく
どく

そんな気持ち悪い告白されたのか…!
相談って、Vレク？
でも怪我してないか気になってたから元気そうでよかった
・それより
とーすんだな
ん？
ほら
ほう
告白の返事だよ
え
そこをはっきりさせとかないとまた来るんじゃないのか
こんな風に
何しにきた？
誰？
取り巻きを倒された相手を忘れたのか？
そうでしたっけ？
てか誤ったんですそこは謝って
おさわり禁止だぞ
あ…
でも

ズサササ
ビクッ
ギュン
緋先輩みてると つい わりたくなっちゃうんスよねぇ
甘くてもちもちでおいしそうなほっぺ
どーしたものか
まるでこれじゃ悪いコスよね
すいませんでした
—な駅で
—取り返したいんですが!?
約束します
緋先輩を怖がらせることはもうしません
だから
これを言いにきつきも!?
もしかして:

…この人

俺と友達からはじめてもらえませんか？

悪い人じゃないのかもしれない

わかりました

何を話せばいいのかなぁ
とりあえずお昼は一緒にすることになったけど
食べないんスか？
すいません遅刻
食べるんだね
いつもこんなもんっすよ
そうなの？
あてもあたしもそのくらい食べれちゃうけど
ロロロロ
母親が料理を作るものが好きな人てね
小さい頃から沢山ご飯作って出してくれてたの
それだから全部食べきれずになっちゃうんだけど
おなか一杯にしないとやっぱり悪いんだろうから
どどん
だから遠慮って食べてた
そしたら胃袋がどんどん重くられちゃったみたいで

すっかりこんな豚しになっちゃったんだよね
がっっっっ
ふーーー
ぷんしっっ
あふね
ぽにょん
カチッ
それにしても
田上くんはさー
幸也
え？
幸也がいい
田上くんはどうしてぽっちゃりが好きなの？
どうって
ただの性癖ですが？
しょ正直たね
続ってよんでも？
おねだり
それはいきなり距離縮めすぎかなー
アレは中学の時でしたね
いいよ話しては

丁度こんな感じに
踊り場で足を
すべらせて
「痛ぇ」
ぼっちゃりした人が
俺の上に
降ってきたんですよ
つぶん
あ!?ちがっのれ
でもちゃんは不安を
感じてほしくて
下敷きに
なった俺は
その重圧感
潰れるやわらかちゃきん
重圧を
失いつつ
こう思った
「忘れなさい」
"なんで
気持ちわり
んだ"と……
…その後
病院で生死の境を
さまよったりした
後で目覚めたら
ぼっちゃりさんしか
愛せない体に
なってましたね
ふ
ふ
ふふふ
あはは
田上くんて
おもしろい
ねぇ…

みなづき
一二三は
平穏第一を
希望する

作者は
学校は
好きで
勉強も
好き
どちらかと
言うと
真面目
かもしれない

2014年
誕生日から
ぼちぼち
書いて
1年ちょっと
かけて
終わる
ことが
出来ました。

少しでも
楽しんで
頂けたら
幸いです

あたし 足遅いから 去年はビリ!! なっちゃったけど
まで
惜しい順位に 入れるかもなの
なんたって 力持ちだし
うちの修賢祭って 一応クラス対抗 なんだよー
あ 知ってた?
だから
少しくらい 貢献できたら いいなーって
カキ
リラックボール
似てる環境でなんとか回復
ぷ
?
…先輩は
いつも 笑ってますね
うん 笑ってると いいことが あるからね
いいこと?
……

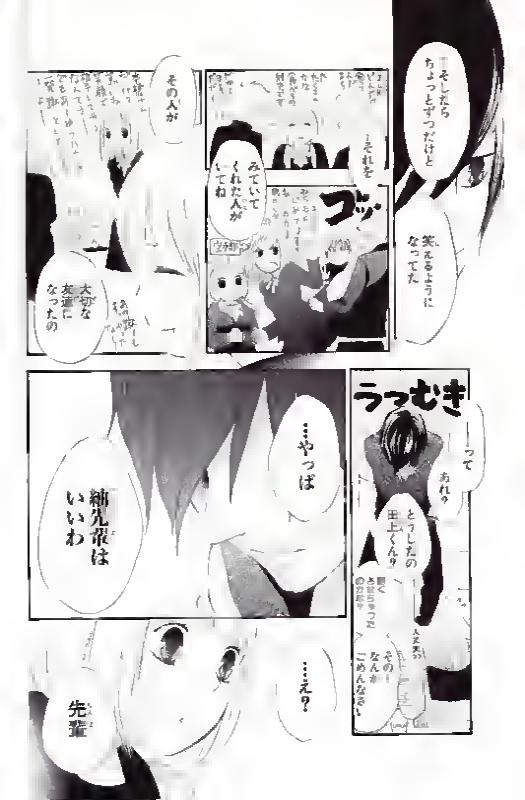
昔ね
この体型で
いじめられてた
時があったの

ダイエットしようと
しても失敗ばかりで
とんとん
痩くなって
いってね

そんなんだから
余計に友達が
できなくて
自分の事が
もっともっと
嫌になっちゃって
全然
笑えなく
なっちゃってた

あたし
自分は
このままずっと
でも その時
こうも思ったの
世の中の誰からも
好かれないんだろう
…って思っちゃった
んだよ

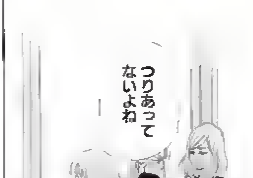
それなら
あたしくらいは
あたしを
好きでいよう
――って


そしたら
ちょっとずつだけど
笑えるようになってた
それを
ゴッ
みていてくれた人がいてね
その人が
大切な友達になったの
うっむき
ーって
あれ？
とうしたの
田上くん？
そのなんかごめんなさい
…え？
…やっぱ
納先輩はいいわ
先輩

いくら俺がマニアだからってぼっちやりなら並でもいいって訳じゃないんすよ
俺が今まで出遭ってきたのは
コンプレックス食いちゃってるような子ばっかだった
悪い事なんか何もしてねーんだから
もっと堂々としてりゃいいのに
でも
純先輩だけは違った
だから
先輩の笑顔を見つけた時
マジで嬉しかった

そのままでいいっすよ
…えぇ
紬先輩はそのままが可愛いんだから
なんだか都合のいい夢をみているみたい…
うわぁ！
可愛い子…
2人並ぶと絵になるな——

先輩
あっ
それ
ちょっと
あれ？
大丈夫だよ
何だろう
田上くんの
目が
目が
みれない
絶先輩？
ほっ
本当に
大丈夫
だよっ
いつもみたいに
笑えてない
よね…？
ほら
授業始まる
から早く
教室に
戻って
あたし今
きっきの


つりあってないよね

むさくるしい
もう部活行ったぞ

おさわり禁止
ちゃんと守れてるみたいだな
約束しましたからね
むさくるしいを抜いてるぞ
むさくるしいを抜くのは難しいぞ?

あんたが好きだという所が難題をして
無意識に恋愛から自分を遠ざけてるからな
なら

俺だけは近づけますね
成程
お手並拝見とさせてもらうぞ
被服

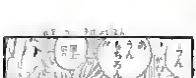
・そういえば
田上くんって「残念なイケメン」ってよばれてるんだっけ
まだいじられているから
赤計に言われちゃってるんしゃないかなぁ
それは嫌だなぁ
田上くんどうしたの？
スピー
スピー
ふぁ？
何でこんな所に寝てるの？
むぐ
長かったっすね解答
もしかして待ってた？
まぁ
何か用だった？
てゆーか

紬先輩
元気なかった
から
…この人は
先輩？
こんなに
いい人なのに…
「つりあって
ないよね」

……やっぱり
田上くんとはつきあえないよ
それって
紬先輩より痩せてる子？
田上くんにはあたしよりもっと…
お似合いの子がいると思う
……
どうして？

マジで そう思ってんなら
見損なった
でもね
本当 そうだった
全然

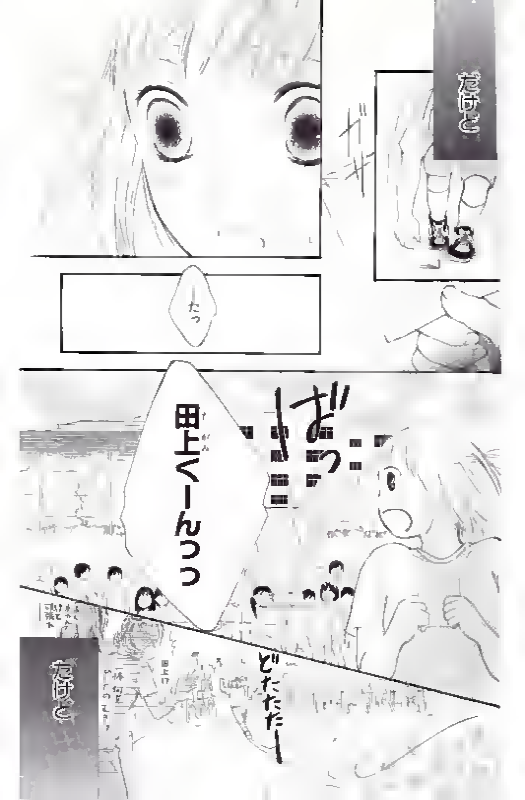
お似合いじゃなかったの…



そうか
そんな事があったか
それでむぎはこれからどうする？
あたし…？
後悔してるんだろう？
いつも笑ってるむぎが
そんな顔してるんだから
ごめんね 絵ちゃん代わってもらっちゃって
ううん ひねった足で帰り物屋さんは大変だもんね
結果は！
自信ないけど

やれるだけ
やってみるね
借り物
楽だといーな
何が すごい
あるってのかに
走ってって
ないっ？
何ひいちゃったの
アレ？
何で
うちの学校って
借り物競争
してくれて
ないの
次の組 用意
位置について
用意
…本当はね

あたしは
変わってたんだ
マニアだなんて
いってても
一緒にいたら
やっぱり
あんな子が
いいと
思うんじゃ
ないかって…
でも
傍にいたら
わかったの
わかったのに…
あたし
駄目だったね
自分を好きで
いるって
決めたはずなのに
大事な時に
逃げて
これじゃ
見損なわれるのも
当然だよ


たけと
ガサ
たっ
ばっ
田上くーんっっ
どたたたー
たけと

このままじゃ嫌なの
田上くーんっっ
いますかーーっっ??
いませんかーっっ??
鍋売り?
!
だっ
たがっ
ガッ

バターン
ゴッ
大丈夫っすか？
大丈夫だよっ
それより一緒に走ってくれませんか!?
何言ってんの
そんな足で走るつもりかよ
早く保健室に
走れるよっ
だからお願いっ

それ 田上くんの
いいから
のって
え
だめだよ 競技だし
それに
お…
重いもん
…ホントわかってないっすね
重いのがいいんだよ

…こんな人
夢の中でも
出逢え
なかった
さーて
一位
狙いますよ
紺先輩
えっ
あ
はい
お願いしまーす
ぐぎぎ

たーカッ
ビュン
バン
無理くらいする
キャッ
反省してんすよ
俺は
だだだだだだだだ
全然先輩の立場に立ててなかったから
へ？
俺は純先輩の前向きさに憧れたんだよ
キャーッ
ヒョー
なのにその先輩から一番聞きたくないことを言われて
えぇ
!???
だだだだだだだだ
傷は立つわ
つくわ
高速
だからって
えぇ
!???
俺が伝えるべきだったのは
違うよそうじゃねえよな

俺は「本橋 紬」がいい——ってことだった

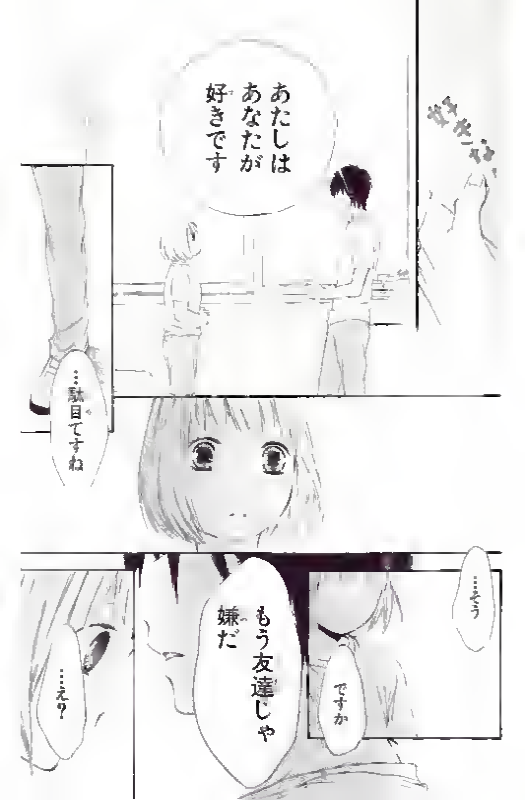
ぼっちゃりとかそんなんもうどーだっていい

田上くん……

あたし

あたしね…

……
田上くん
これ
…あたし
もう
逃げない
まだ
可能性が
あるなら
友達から
はじめて下さい


あたしは
あなたが
好きです
…駄目ですね
…そう
ですか
もう友達じゃ
嫌だ
…え？

当然でしょ？
俺も　あなたが
好きなんだから
…もう
抱きしめても
いいっすよね
おいおい

…これは きっと

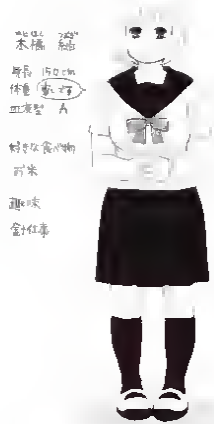
即解禁かよ

夢の中より素敵

紬

あなたと
一緒だと
あたしは
あたしが
大好きになれるの

むぎったら
笑顔
あれは
田上にしか
させられない
よな


木橋 結
身長 150cm
体重 重い
血液型 A
好きな食べ物
苦手
趣味
委員会

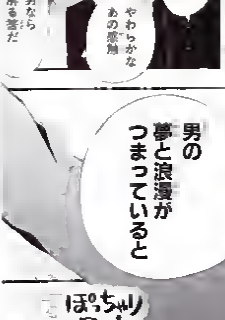
第2話

楽しみにしていたことがあります

あたしの人生初の

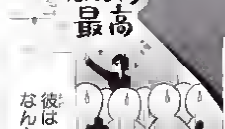
デート

なのです



この人がその相手

田上幸也くんです



彼はなんと

ぼっちゃり女子しか
興味ないんだ
ぼっちゃり
マニア
なのです
そんな
訳が
ありまして
ん？
あー
いーわー
やっぱ
疲れた時は
これだわー
ぷり
ぷり
お前は
もぎで
栄養補給
してんのか
恋愛に
ずっと縁がなかった
あたしですが

田上くんと
仲良くさせて
もらうことに
なりました
ぴゅうぴゅう
ぴゅうぴゅう
我々——
あーあ
てゆーか
珍しいっすね
純が一年に
来るの
あ、違うの
田上くん
やっぱり
惚れてる
今日は
まみちゃんと
山かけようと
思ってて
そうでした
えー——
文句
言うなよ
それと
いつまでそれ
やってんだ
ごめんね
でも その分
明日は
一緒に
いようね
にょん

カチ
ばっ
はい
そこまで
さぁ
もう行くぞ
ぐぐぐい
すた
すた
すたすたすたすたす
じゃ
明日
うん
明日ね
本当に
楽しみだよ
あれが
綸先輩か

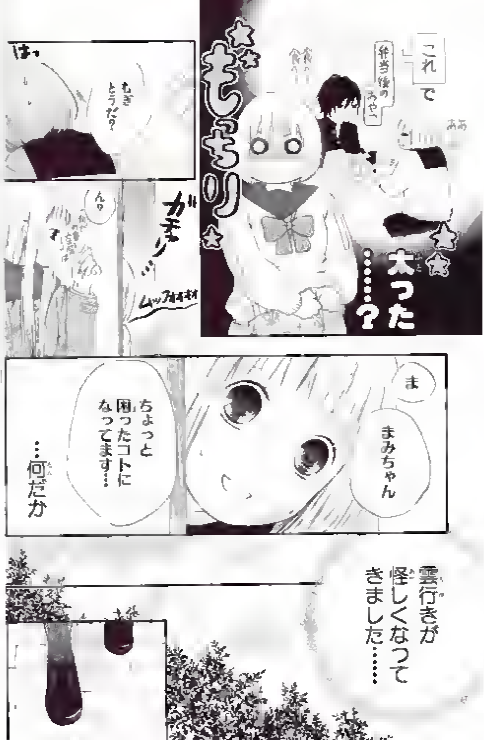
…誠司
それにしても
ゆき
お前いつも
あんな事
してんの？
気持ち悪いから
止めとけば
すげー
気持ちいいが？
うん
そりゃ
ゆきはね
ゴクッ
ゴクッ
小さくて白い
あの手も
さぞかし
気持ちいーん
たろうな
誠司
まだ手
つないで
ないの？
あんたは
触っといて
順番遅く
ない？
恥ずかしい
じゃねーか

ぼちぼちにも描つた思い出ありますが私が読みに行ってやりたいです。

やわらかそうなあの感じがなんとも言えないのです。

そんな私の趣味を話し合って引き出してもらえばいいのにて生まれたのが旧土です。

犯罪を起こさない程度に楽しんでくれればいいなあと思っています。


雲行きが
怪しくなって
きました……
…何だか
ちょっと
困ったコトに
なってます…
まみちゃん
ま
太った……？
ぽっちり
ムッチムチ
カキ
もぎ
とうだ？
はい
んぅ

の通り
何とか着てこれたけど…
田上くんに勧められて最近ろやっ食べ過ぎちゃってたんだねえ
押しに弱く断れない
きつそうに見えないかな
やっぱりもっとお腹のある服にすればよかったかな
大丈夫だよ
脱がせっこんそれ
はじめてのなんだ
「脱がせ愛」みえる服着てきてな

「田上も
きっと喜ぶ」
田上くん
早かったねー
お待たせしちゃった
きなこ
どたた
おや？
何で
黙って
はっ
やっぱり
きつそう？
可愛い

あ

ありがとう

私服だからかな
いつもとちょっと感じが……
ゴォォォ

ぽっちゃり
ピタ
高速
はじめての
あらま

どうみえてたり
するのかかな
あたしたち
…うん
でも
「可愛い」
あれで
もう充分
まみ子ちゃんの
おかげだわぇ
ちょっと
きついけど
服もなんとか
やり過ごせそう
だし
ぷっぷっ
田上くん
何から
のりたい？
…じゃあ

あれ
メリーゴーランドや
好きなの？
うん
じゃあ
行こっか
よーし
田上くんに
沢山楽しんで
もらうんだ
高速回転
コーヒーカップ
ぎゅるるる
メリーゴーランド
アニマルゴーカート

ギュルルルルル
おなか すいたよね～
お口に合えば いいんだけど
パン
拝
いただきます
うまい
よかった
てゆーか
全部 俺の好物

なんとなく
そうかな…と
思って
少しでも
喜んで
くれたら
うれしいから
そういえば
ちょっと意外
だったよ
田上くんは
観賞魚に
のりもおると
思ってたから
好きでしょ
窓辺から
楽しめるの
敵わねえな…
……
俺、カッコ悪い

14時より
大広場におきまして
オーグイレンシャーの
ヒーローショーが
はじまります
紬
ぱく
うん
じゃあ
気付かれない
ように
こっそりしなきゃ
駄目かなー
お客様に
お知らせ致します
さすがに
増えた分
くらいは
体重
落とさ
ないと
あんまり
食べると
心配で
ボタン
留れない
かなぁ
そ
そうかな
そう
でも田上くん
ダイエット反対
しそうだなぁ
なんせ
彼は
ほっちゃりマニアだし

ヒーローショーか
はじまります
次、これ
え…
ここ
子供人口
多いっすね！

田辺くん
こーゆーの好きなの？
まあ
そうなんだ
あたしの妹もこのレンシャーが大好きでね
あたしも一緒にTVみてるんだ
そんなコトしてたらね
あたしも好きになっちゃって…
ショーがあるの知ってたからみてみたかったんだよね
だから

みれて
嬉しいよ
笑って
くれてるなら
それでいいわ
……

妹いたんすね
うん
ふたり
由上くんは兄弟いる？
双子が1体
鬼なの？
てゆーか
純は いっに
なったら
俳を
準也って
よんでくれるん
すか？
目だかね
どうしても
呼びづら
くって…
よい子の
みなさーん
こんにちはー
こんにちはー
あ
始まったよ
わくわく
元気で
いたかね？
純君
この声は
私は
クマコック男爵
パーン
くまこってだんしゃくだー
ワクワクドキドキ
期待大！

男爵！
何故ここに!?

君達から食べ物を奪う為にやってきたのだ

スパーン

何ですってえぇ!?

やっぱり

ちょっと

予定よりお昼食べちゃったから

まずは私達の食べ物を横取りしている料理から始末させて頂こう

ボタン大丈夫かなぁ

おぼかへこませて

では取りかかりなさい

ぬ～

えっ?

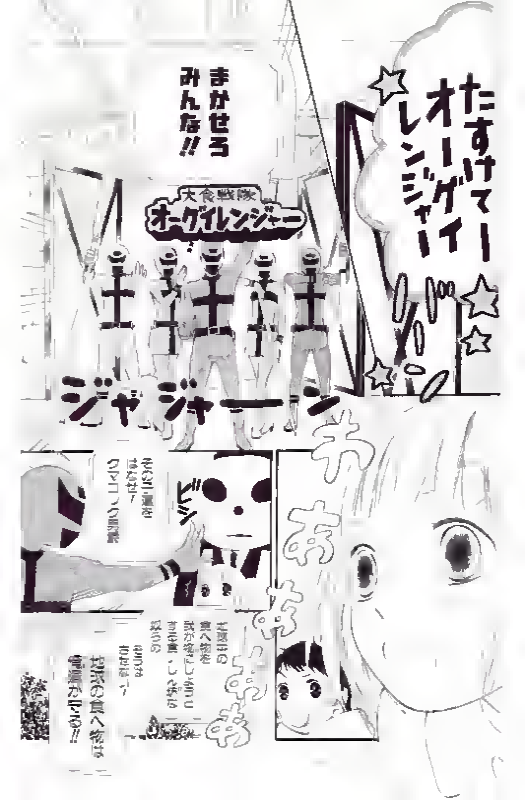
ん、何ということでしょ――

執事

わぁ

ぬ?

みんなのおともだちがクマコック男爵の人質になってしまいました…
ポワワ
あ…でもクマコック男爵の人質の決めかたって
「食べ物を沢山消費しそうな人間」だったはず…
全員ぷりっぷり
TVでも人気でて
ちょっと複雑だけどでもやっぱりうれしいなぁ…
これは大変な事になりましたよー
さぁみなさーん
みんなの大好きな人たちに助けをお願いしましょー
せーの


たすけてー
オーグイ
レンジャー
まかせろ
みんな!!
大食戦隊
オーグイレンジャー
ジャジャーン
ビシ
そんなに量を
はやばやと!?
ワンコつく量産
七原市の
食べ物を
我が物にしようと
する悪しき
奴らの
せいで
地元の食べ物は
危機がせまる!!

大食戦隊
オークイレンジャー
参上!!
……
来てよかったな
待っていたよ
オークイレンジャー
よっ
人数をうしろへ
ぐぐぐ
このクマコブラの頭部全力で相手になろう
ぐっ
本体
ぶち

ボタンがっっ

ぴちぴち

……

はっ スカートがっ

ぱつぱつ

ボ○○!!

え？

行くぞっ みんな!!

望むところだ!

キーン
クマコック男爵とイーグイレーンシー達の戦いがはじまりました
おなかふくらませればひっかかって落ちないかもう
むん
ずるり
カーン
あぁっ余計に落ちた
レットが追いつめられてしまいました
みなさーんレットを応援してあげて下さーい
ああああとーしよ——っっ
ドドドドドドドド
さっきの戦いもこれで最後だな
さらばだレッド
ビュッ

ガシッ
……え？
!?

彼女を放せ
バッ
なっ
何という事でしょう
違う
新たなヒーローが現れました
ぽかーん
たっ

田上くん??
あ…
ぱっ
あなたは
一体…?
ばさ
一体 どこの
ヒーローですか??
俺は

彼女のヒーローだ
さらば
ビュン
そ
そこで!!

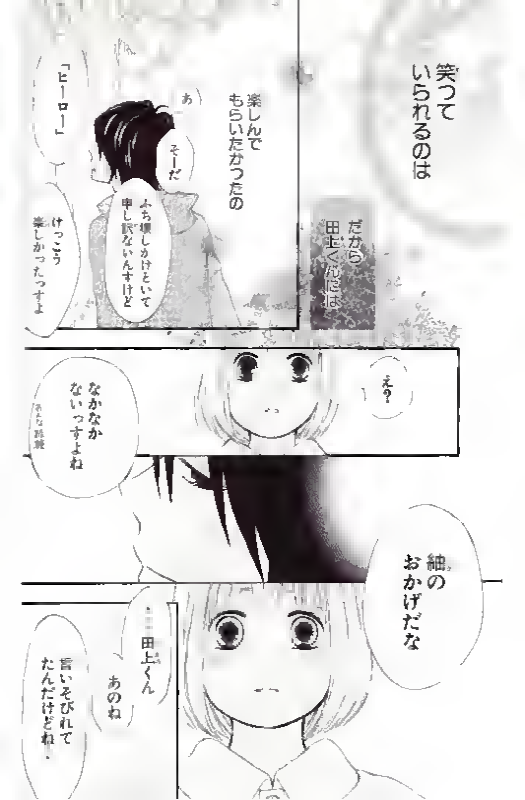
俺たちオークイレンジャーは
君たちのヒーローだ!!!
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
三匹満員はつしてな そこクラマンク美男
ゴゴゴゴ
さっっっうかうくるがいい
ゴゴゴゴ
俺ら
一応ソーイングセット持ってきててよかった
独ぇ室も借りれて助かったよ
予備のボタンも付属してあったし
ごめんなさい

「何さよ 若く」
もう少しでショーが台無しになる所だったじゃないか」
「すみません でした」
迷惑 かけちゃって
あっきの手は大丈夫？
はじめてのデート
楽しんでもらいたかったのに
あんなコトになってしまって
いくらなんでも
はずかし…

気付いてた
細が前より
ぼっちゃりしたのは
最初は
ただ
嬉しそうに
食べる細の笑顔が
見たかったんだよ
だけど
それに
気付いてから
調子のって
食べさせ
過ぎてたよな
やわらかそうな
細が
おいしいね
ありがとう

すげー
可愛(かわい)かった
から
迷惑
かけたのは
俺(おれ)の方だ
ごめん

(えっ?)
…ってな訳で
責任
とって
俺が
援せさせます
(ぬぬぬ…コロコロ…ぬぬ)
何か
こーゆーの
なかったっすか
ふ
ふふふ
あはは
やっと
笑った
田上くんの
おかげだよ
—ねえ
田上くん
あたしの
好きなのりもの
知ってくれて
たんだよね?
(ぴた)
気付いて
たんすか


笑って
いられるのは
だから
田上くんには
楽しんで
もらいたかったの
あ
そーだ
ふち増しかけといて
申し訳ないんすけど
「ヒーロー」
けっこう
楽しかったっすよ
え？
なかなか
ないっすよね
細のおかげだな
田上くん
あのね
旨いそびれて
たんだけどね。

あ
さっきの手違いか？

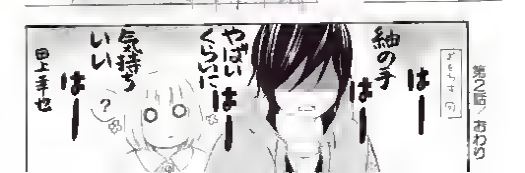
ショーては冷や汗かかされましたけど
何だか

叫愛いカップルでしたね

……

じゃあ握手しとく？

——はい
「さっきの
田上くん
本当に
ヒーローみたい
だったよ」


はー
紬の子
はー
はー
やばい
くらいに
はー
気持ち
いい
はー
？
田上手也
第3話 おわり

それ
えっ？
あっ
作ってみたの
うまいっすね
子ども部

新作
クマコノク男鹿
鞄 アーコ Ver.

第3話

ぼっちゃり最高
一年A組 田上幸也

顔はいいよね
顔は
スタイルも
いいんだよ…
ちらちら
あのシュミが
なければ
ちらちら
冒険が
ちょっと
いやかなり
実態
つーかマニアック過ぎだろ
総合的にみると
まあとにかく
細
ここ
この裏側が
ベスト揉み
ポイント

ぷにょ
すげー
いい
ぷにょ
ぷにょ
ぷにょ
ぷにょ
ありがとう
田上くん
ぷにょ
ぷにょ
ぷにょ
ぷにょ
ぷにょ
残念な
イケメン
だ……
田上幸也
くんは
ほっちゃり女子しか
愛せない
ほっちゃりマニアです
ほっちゃり
なんて
なんてかなー
あ
そっそう
昨日ね
妹とちょこ
おやつを
作ったりでね
ぷにょ

ぷりりん
おすそわけ
これも
なかなか
いーわー
こーゆうのも
ツボなんだね…
やわらかくて
ぷにょぷにょしてるのが
何よりお好みらしく
おいしい
そう？
よかった
ぷるぃっ
恋愛には
ずっと縁がなかった
ぽっちゃり女子の
あたしですが
むに
むに
むに
むに
むに
そんな
ご縁が
ありまして

田上くんとおつきあいをさせてもらっています
むぎ
あれ
田上の親つるんでる
なんて珍しいな
一匹狼ツートップ
何？
まみちゃん
多分ね部活の入部だと思うよ
部活？田上の奴がか
うん弓道部なんだよ田上くんて
弓道!?
今帰り
田上
帰ろ 先行ってるわ
うん
お前も部活遅れんなよ明日民会なんだから
きっと遅れる
なんか行こうとしなかったっけ
置き去りにして行かせて下さいよ
彼女さん
えっ

原土かおる
リュックサックを
背負う姿もさまより
おっとを手離せな
悔り物がおり好き

ぞんぼ
おりげしです

(^_^)

ふかのなおりがな
ゆおりがと
何とりとてくれり

「21 春中で
おしごうしく
原稿作業に追われて
ます。

初出 描き下ろし

ぼっちゃり女子と
ぼっちゃりマニア

…試合かぁ

あ

それは
難しいな

えっ

来て

でも
試合の補欠に
なるんしゃ

実は
すごい
興味
あったの

へー

誰には
来てほしい

弓道に

ヤー

……

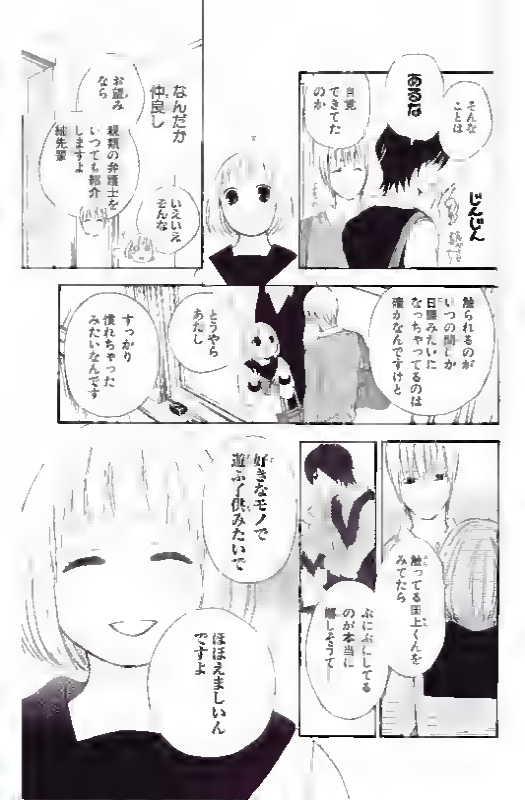
日本古来からの
武道ですよね

弓道ってどんな
感じなの？

誘ってくれて
ありがとう

普通のカップルとは
ちょっと違うところも
あるかもしれませんが
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
ぷに
のんびり楽しく
毎日を過ごして
います
見付けた
お前まっつん(松任)に
呼ばれてたの
忘れてるでしょ
そうだっけ?
誠司
ゆきっ
ゆき
携帯を
携帯して
ないしね
携帯
鳴らしたけど
携帯
壊いから
そんな
呼ばれ方
してるん

木原誠司
はじめまして
ゆきとは
幼馴染で
はじめまして
本橋 紬です
園上くんには
いつもお世話に
なってます
こちらこそ
お世話して
頂いてると
いつか
そもそもこの姿を
おかしいと
思うでしょうね
人前だから
いいんだよ
えっ?
こいつを
セクハラで
訴えたらきっと
勝てますよ 先輩
えっ?
いえ
あの!
ゆき か~~~~
可愛いなぁ
……
それはまぁ
(どーでも)
いいけど
ぷに
止める
必要が?
ぷに
ぷに
ぷに
いい加減
人前でそれは
やめてあげれ
ば?
ぷに
?
あ
そうだった


そんなことは
あるな
自覚できてるのか
じんじん
なんだか仲良し
いえいえそんな
お試みなら
親類の弁護士をいつでも紹介しますよ
純先輩
触られるのが
いつの間にか
日課みたいに
なっちゃってるのは
確かなんですけど
とうやら
あたし
すっかり
慣れちゃったみたいなんです
触ってる里上くんを
みてたら
ぶにぶにしてるのが本当に
柔しそうで
好きなモノで
遊ぶ子供みたいで
ほほえましいんですよ

それはよかった
あ…
そっか
きっと錯覚したかったんだ
本当は迷惑してないか
まあ…そうなるよね
あら？
きいて紬
俺がこんなに俺はぶにぶに好きだけど
子供じゃ
ガシッ
ガシッ
ゴリラ？
たがみ～絶対来いつったろ
ゴリラ～～～

木原くん
黒い線って
？
ああ
はい
幼馴染と
いうやつですよ
あ
やっぱり
田上くんは
この人と
一緒に
過ごして
きたんだね
あのね
木原くん
田上くんが
とても自然
だったから
寂しい慣れて
ますから
ふふふ
これでやっと
まっさん（通称）から
解放されました！
だっ
大丈夫
かな
そういえば

ああみえて
田上くんはね
本当に
ふたりっきりの時は
全然
無口でこないんだよ
それは
それは
嬉しくてちょっと
変わって
そこが
楽しくて
一緒に
いると
嬉しいの
ゆきも
上手いんだか
下手なんだか

全然意識されてないじゃん
よかった
友達といる田上くんは
やっぱり田上くんらしくて
でもどこか
あたしの知らない田上くんだった
好きな人のことを知っていけるのって
こんなに嬉しいことなんだ
もっと知りたいな

田上くんのこと
三週の試合ってこんな感じなんだ――
独特だね～
うんっ
嘘かだよね
わくわく
そういえば田上くんの三週ってる姿見たのはじめてなんだ
ふぁぁぁ
あらっなあに？むきったらトキドキしてきちゃったな
授業参観のお母さんか
ハラハラハラ
田上くんなんかこうのびのびとマイペースなことしたりしないかな～？
嘘をすれば――

ぴゅーぴゅー
ぴゅー
わぁ
…へぇ
やるな 田上
これが…

田上くん…
先輩らに言われても…
カッコよくはなかったぞ
そりゃまみはブサイク好きだから
紬は？
えっ
なにより…
やっぱりきみがカッコイイじゃないか
ぽん
ぴー
後輩の
こんゆー感情がサマになるのねー
「弓道部」
君～が～み～

いつもの様子でつい忘れがちだったけど…
あっ
うん…
田上
カツコ
ミーティングの時間だぞ
ガラ
ガラ
ずっとずっと
そうだったね
田上くんは本当は――
ワン・トゥー
ワントゥー
腰を左右にひねって～

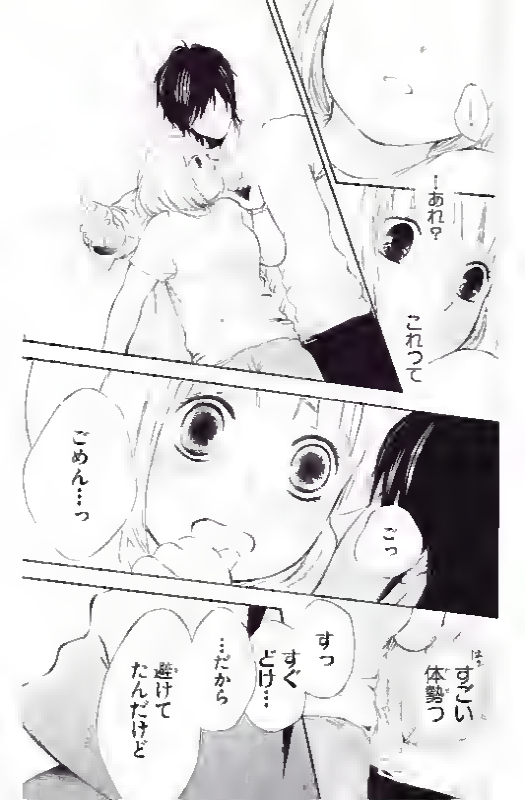
……
……
なつみ？
ワントゥー
ワントゥー
リラー
ワントゥー
リラー
高速
はぁ～～～い！
よく頑張ったわね～
おつかれ様～♥
おはぁはぁ
おつはぁはぁ
かれはぁはぁ
さまっはぁはぁ
でしはぁはぁ
たはぁはぁ
ゼー
ゼー
ゼー
……
佐田
スカートのボタンを
留めたので
ちょっぴり
ダイエット中
平気？
うん
大丈夫
それより
ごめんね
虫上くんまで
つき合わせ
ちゃって
俺の責任だし
ううん
違うよ

このダンスきついけど体力つけるいい機会だしね
それに
田上くんと一緒だからすごく楽しいよ
…
だけど
あたしが元の体重に戻すまで田上くんが痩せすぎちゃうかなあ…って
ウエストがばがば
ぽっちゃり
ずこり
いい風だねぇ
つまむー
もっもっ
会話が…
あっそうだ！
きっ昨日の試合って木原くんも応援に来てたのかな？

誠司？
？
いや来てないっすけど
つーか誘ってもあいつは来ない
いや誘わねーけど
そうなの？
伸良しだから来てたのかなーって
「それはよかった」
木原くんて
友達思いだよね
そこには気付くのにな…
…
え？

なんだろ…
なんだか
話してないと
落ちつかないよ
あ
そろそろ
予鈴なるね
こんなこと
今まで
「予鈴みたい」
って
誰
言った
よな？
え？
よく
あれ
勘つたより
足にきてる
かも

あ…
ドサッ
バタン
…っ

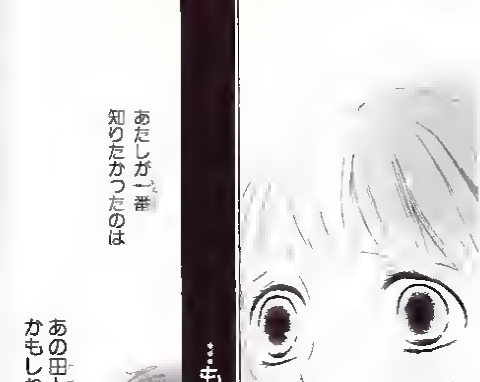

すごい体勢っ
すっ
すぐどけ…
…だから
避けてたんだけど
ごっ
ごめん…っ
これって
！あれ？
！

…いつもと
誰かいねーと
周りに
触る時
…え？
違う
たっ
たがっ
…ほら
止まんねぇ

悪いけど

俺は
子供じゃないんで
…はじめてみた
こんな
田上くん

しゅーっ
足…
…田上くん
危ないから教室まで送る
あたしね
友達といたり
弓道をしたり
色んな田上くんを知れて
嬉しかった
だけど


…もしかしたら
あたしが一番
知りたかったのは
あの田上くん
かもしれない

第4話

あの時

あんな風に
思うなんて

あたしは
ちょっと

変わって
いるのかな

ぼっちゃり系のあたしには実は微いの行事なのです
でも主動田上くんは喜ぶんしゃないかな
なんせ彼は
ぼっちゃりぶよぶよが大好きな
ぼっちゃりマニアなので
……いい…
ぷに
ぷにぷに
喜ぶのまま！カバンを落としちゃいそう
田上くん
…くるか
なっ？
ばっ

ぷにぷに
やっぱり生肌はいーわー
やっぱりきたー
おっ
おはよう床上くん
おふたりさん朝から元気ですねー
見慣れたはずのその行為に
ちょっと焦えてしまうのは
こんな事があったからでした
知ってる？
え？何が？
こないだあのふたり
田上の叔に押し倒されたんだって？
えっ
目撃されちゃったでしょ家庭科室で

家庭科室？
田上ってたらなんかカッコイアクねこ
きゃー最高なのはトイレかねー
（個室しか
（男子トイレの
や
田上だろ
みんな好きだよねこーゆー話
恋バナ
えっ
あたしたちもしぎょくみんの話するの楽しみ！
この体型で
恋愛とはずっと無縁だったものね
ありがとうみんな
そんなあたしでも
でも違うの
あたしが足をもたつかせて倒れるところを田上くんが助けてくれたからなんだかそんな様子なっちゃったけど

好きな人とおつきあいをするからには

"そーゆうこと"はあたり前にあるのだと

——うん
ありがとう
こんな風だったから
きっと
あたしたちは
このまま
のんびりしながら
いくんだなぁ…って
だから
言いたの
あ
あのね
田上くん
なに
神？
こっ
ここで
これは
ちょっと
ね？
太もも
がっ
ひざまくーら
寝させて

ここ
気持ち
い～から
そう
そこは
皮下脂肪の
たまり場
触るところが
増えていく…
あの日から
どんどん
大胆になってる
気がする
でも
どうして
なんだろう
今も
あの日で
すら

触られるのが

嬉しい

…なんて

でも

それ以上に

婚しいん
たよねぇ…
あたし
本当は
望んでたのかな
あーゆうこと
ぼん

もしかしたら
あたし
んんんんんっ
しゅばばばば

ハレンチ女子
だったのかな
紬先輩は♀

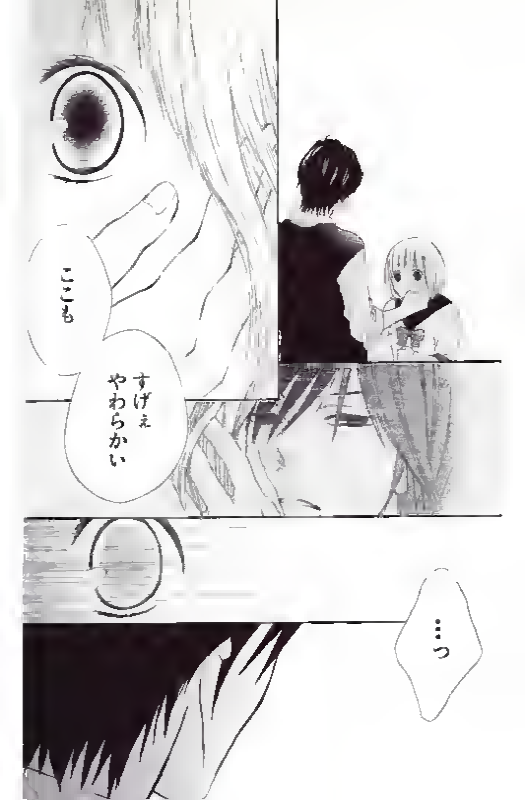
誠司か…
紐は
興梠実雪で
そのまま盆。
紐の
代理には
なんねーな
そりゃ
残念だったね
何その
新アイテム
それより
最近やる気
出してるんだって？
ああ
悪い事しや
ないけどね
あんまり一人で
笑っ走ってると
嫌われ
ちゃうよ？

俺が変えたいのは認識だ
それにはやりすぎぐらいで丁度いいんだよ
むぎ
ねえ
その量でいいの？
もっり
えっ？
もっり
はっ
特盛り
並
いつの間に？
別に子供扱いされたからじゃねーよ
意地になってる訳じゃねーよ
えっ？
あげるもの
ダメユートゥ
駄菓子
あんなのが食べてみて
えっ？

俺はただ
今よりもっと深い所で紬とつながりたいだけだ
その場所に先輩がついてこれなかったら？

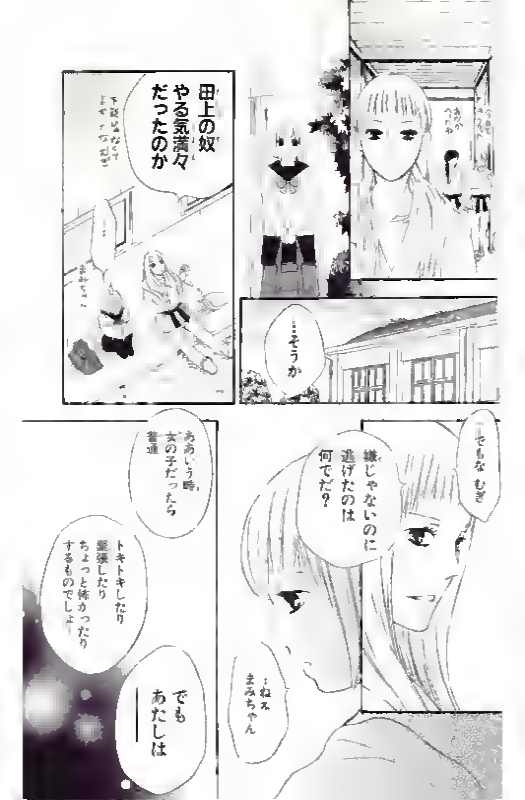
そんな
ヤワな女じゃねぇよ
知らなかった
あたし
考え事してると
無意識に
食べちゃうんだ
田上くんと
つき合ってから
油断して太った分
だけは痩せるって
決めたのに
しっかり
しなきゃなぁ
紬
はっ
田上くんっ
いっ
今から
部活？
そっちは？
うん
今から・
あ
よく考えて
みれば
田上くんの前で
半ソデって
なんだか
誘惑してる
みたいじゃ
ないかな・

はっ
というか今ふたりっきりっ
ピタ
あの日からやっぱり落ち着かないから
本当にふたりっきりにはならないようにしてたんだけど…
そーだっ
てゆーか
何て着る？
早速そこにふれてくるなんてさすが田上くんっ
神殺兵器カーディガン隠しっ
今日はちょっと寒いからねっ
ふーん
さあもう
そろそろ落ちつかなきゃね
うん
ちゃんと落ちついて考えたらじゃ今日はこっち

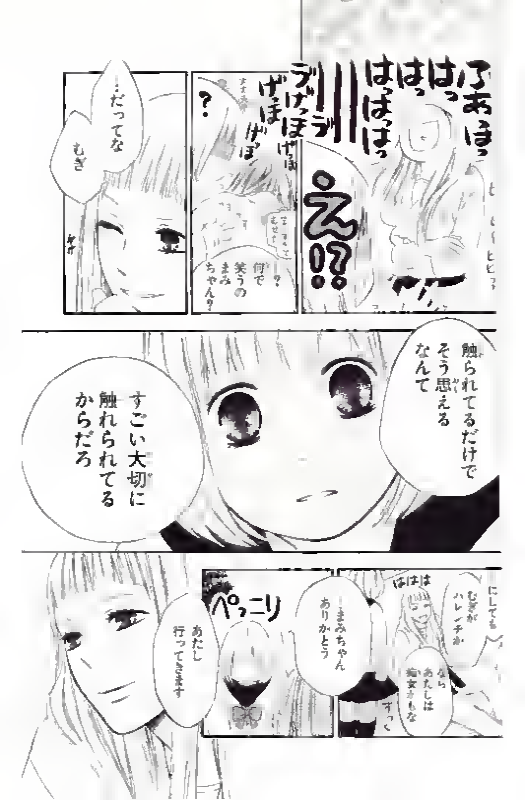

ここも
すげぇやわらかい
…っ

…あ
俺に触られるの嫌？

違う…
でも
この気持ちを
何ていったら
いいんだろう
そのまま
なんて…
……ご
ごめんなさい


田上の奴
やる気満々
だったのか
…そうか
でもな むぎ
嫌じゃないのに
逃げたのは
何でだ?
ねえ
まみちゃん
でも
あたしは
ああいう時
女の子だったら
普通
トキトキしたり
緊張したり
ちょっと怖かったり
するものでしょ…

…すごく
嬉しくて
もっと
触ってほしい…って
思っちゃうの…
…でも
それって
あたしが
ムッ
ばっ
ぐぐぐ
してるってことじゃ
ないかなっ⁉
それってやっぱり
あたしが
ハレンチ女子って
ことなんじゃ
ないのかな⁉
…ぷっ


ふぁはっ
はっ
はっはっ
えっ!?
ブゲッ
げほげほ
げほっ
?
何で笑うのまみちゃん?
…だってな
もぎ
触られてるだけでそう思えるなんて
すごい大切に触れられてるからだろ
にしても
むぎがハレンチかましてる
ぐぬぬ
あたしは純愛かもな
ずっ
はは
はは
まみちゃんありがとう
ぺっニリ
あたし行ってきます

頑張っといで
「すごい大切に触れられてるからだろ」
…だから
あなたの手が離れたとき
すこし
さみしく
なるんだね

タン
…ねぇ
田上くん
あたしね

言いたい言葉が
やっと わかったの
でも
きっと
きっと
これが
言葉より
伝えられるかな

大好きだよって
うぐ
ゆうううう

そーか
わかった
……
あっ
…
今
もうー
気付いた
上くん
?
↑

あたしはきっと
肯定してくれてるって感じてたんだ
触られるたびに
〝あたしがいいんだ〟って言ってもらえてるみたいで
…だからあたし
田上くんに触られるのが嬉しいんだ
ああまた！
今、また
もう1コ気付いたよ

あたしに
触ってくれて
ありがとう

はじめて
好きになった
時より
ずっと

あなたが
好きよ

その礼に
俺の気が済むまで肯定させてもらおーかな
……
へ
はっ
あっそーゆうことかな
さーどーぞ
ペコリ
あ
(はいしゃあ)
よろしくお願いします
どっきん どっきん どっきん どっ
あれ？
なんかすごいトキメキすぎるよ 田上くん
へ

なら
もっとドキドキしてもらおーか
え？
あれ？
何するの田上くん
キャ――
肯定？
あなたが触れるたびきっと
あたしの気持ちは深くなっていくんだね
第4話 おわり

高上 等也

身長 178cm
体重 64kg
血液型 B

好きな食べ物
休日

趣味
特技

第5話

プール!?
行こう
暑いし
節電

だら〜
…な
同上くん
実はあたし
ね
夏と言えばプールだもんね
あまり泳ぐの得意じゃなくて…
へー
なら余計に行こう
へ？
絶体育の試験あれ泳げてる？
ちょっとだけなら
何泳ぎでとのくらい？
クロールを息つぎなしで…
進める所までっ

試験の50m
息つぎなしじゃ
厳しくね？
そ
それは
そうなんだけど
でも
だから
俺が
おしえる
ぐいっ
ぐいっ
！
押し倒す
はだしスポーツ万能
でも
それだけじゃ
なくて
…はっ

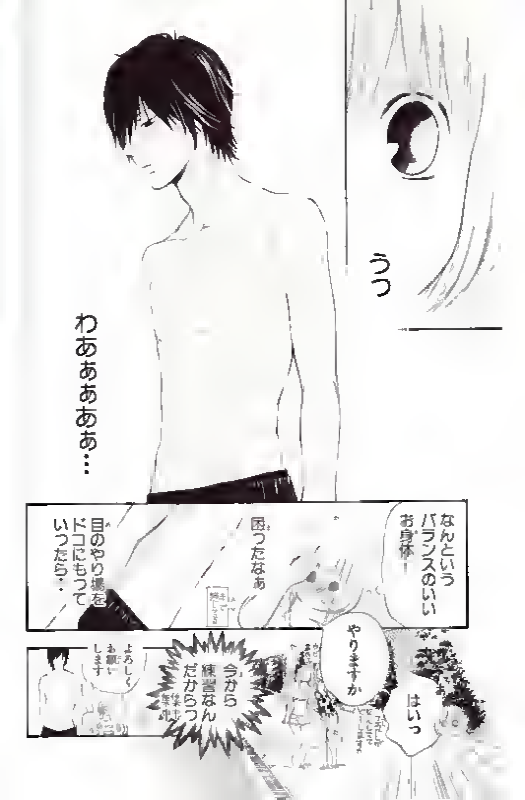
はずかしいんだよぉぉ～～～っっぷり。
ぷり。
ぷり。
水着なんて体育でしか着ないものぉ～～～っっ
：それにしても
そんな市営横で人前に出れるなんて
みなさん猛者でいらっしゃる
そっかみなさん素敵なお身体ですものね
日の保養になるなぁ～

なんだか
段差
申し訳なく
なってきた
田上くん
ここに来ちゃうん
だもんね
ぴっちり
水着
見られちゃうんだ
覚悟は
してきたけど
どんな反応
するんだろ
ちょっとだけ
怖いなあ
ずーん
……
…ああ
涙が
着たい
です

ごめん
待たせた
ビッ
来ちゃったっつ
あれ？
うぅん
そんなに待ってないよっ
大丈夫
女子は
要求実 遅んでて
着替えるの
大変だったけど
男子も
遅んでるし
いや
あ
そうなんだ
…なんか

悪んでなくてよかったね
行こーか
あ
はい！
…なんだろう

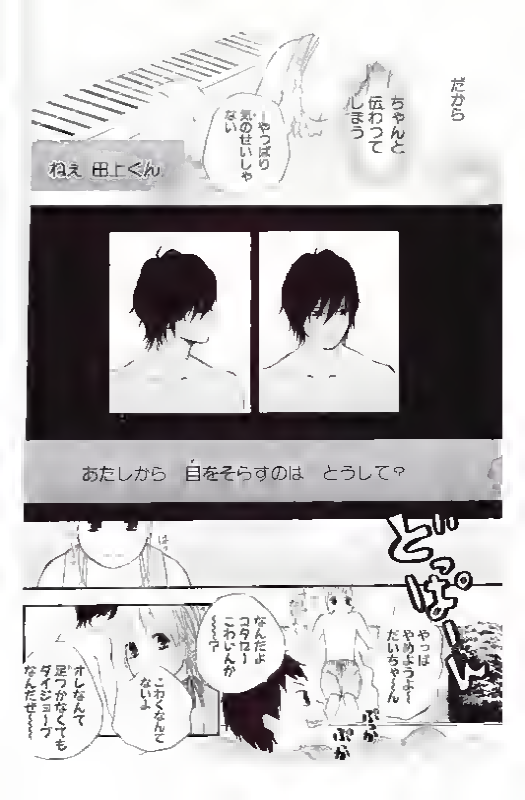
いつもだったら
飛びついてきたり
ぶにょぶにょしてみたり
ば
反応がないのは
はじめてだなぁ
けっこうすいてる
よかった練習しやすいね～～～
じゃあさっそく
あ


うっ
わあぁぁぁぁ…
なんというバランスのいいお身体！
困ったなぁ
目のやり場をドコにもっていったら…
はいっ
やりますか
今から練習なんだからっ
よろしくお願いします

ぼちゃん
せっかく教えてもらうんだから少しでも出来るようになりたいけど
息つぎ出来ないって
水中では息を吸おうとしない
——なら
まず顔を持ちあげない
体に余計な力が入って沈むから
首をちょっと横に振るくらいで充分やりすぎないでよ
水中では息を吸おうとしない
鼻から思いっきり息を吐くだけ
そしたら水から頭をあげた時自然と空気が入ってくるから
「吸う」より「吐く」ことの方を意識して
ちゃんと教えてくれるなぁ
思ってたより
その練習からはじめよう
水中で息を吐いて
はい
やってみます
ぷくぷく
ぷくぷく

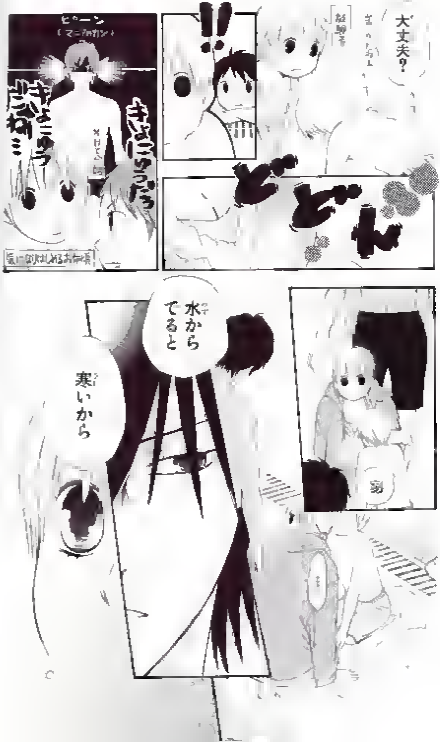
田上くんの言葉は
ちょっとぶっきらぼうで
その数も けして多くはない
びっくりすることが多い行動は
それでも
いつも
無まなかったよっ

思いの外
優しくて
ありがとう
田上くん
とても
――正直
矢は
泳ぎながら
やってみるか


だから
ちゃんと
伝わって
しまう
やっぱり
気のせいじゃ
ない
ねえ 田上くん
あたしから 目をそらすのは とうして?
どっぴゅーん
やっぱ
やめようよー
だいちゃん
ぱか
ぱか
なんだよ
コタロー
こわいんか
〜〜〜?
こわくなんて
ないよ
オレなんて
足つかなくても
ダイジョーブ
なんだぜ〜〜〜

5

(2012年10月現在)


大丈夫？
どどん
ピーン
キャーッ
水からでると
寒いから

ありがとう
でも
あたしも
上着あるから
とってくるね
ルーちゃん
←尊敬のまなざし
あれ
もんでるのか？
まじいや
にーちゃんっ
ぐわっし
おとなしく
あっちの
流れるプールで
泳いでろ
…全然
寒くないのに
…やっぱり

がっかりしたのかなぁ

お似合いだなぁ

例えばあたしたちがこうだったら

こんな風に思ってしまうことも

なかったのかな

あ
さっきの
ねーちゃん
あら
ねぇ
早く
ねーちゃんとこ
もどったほーが
いーぜ
あの
イケメンにーちゃん
ヒキニのねーちゃん
んちに
おこまれ
ちゃってたから
えっ?
でもなー
あのねーちゃんたち
ひんーゅうだった
からなー
やっぱ
きょーゆうには
勝てなしょよなー
でもだしちゃん
あのにーちゃん
ひんにゅうの
好きかもだよー
えー
だっらしねーなー
?
でも
ねーちゃんと
いるってことは
きょにゅう
好きだよな
「本橋 純がいいんだ」
どうかなぁ

…わからないから

おにーちゃんにちゃんと訊いてみるね

田上くん

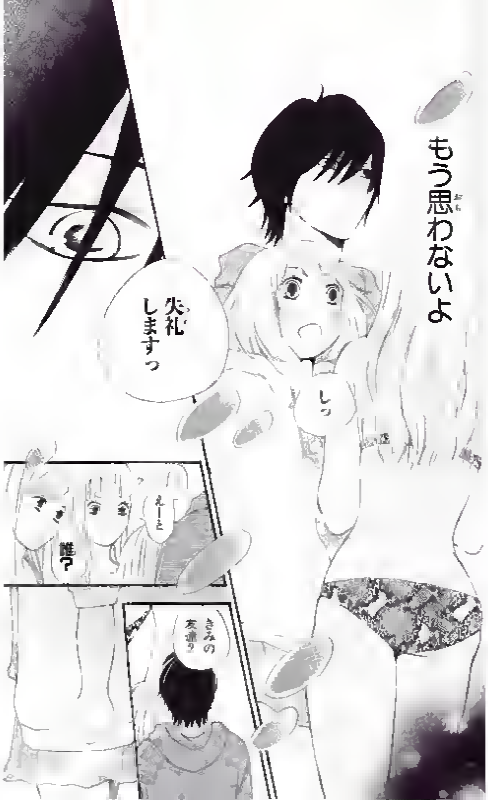
あたしね

「あたしよりお似合いの子がいると思う」

もう自分を見損ないたくないの

だから

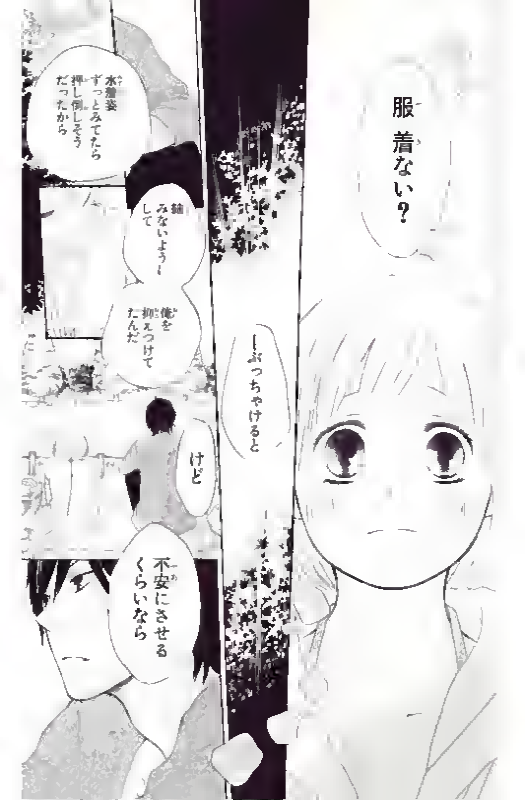
あなたと一緒にいる責任がないなんて


もう思わないよ
しっ
失礼しますっ
えーと
誰？
きみの友達？

彼の
彼女をさせて
頂いてます
…え？

ウソでしょ…!
たたたたた
ぴた
お話があります
あ…はい
あたしから目をそらすのはどうして?
理由があるなら話して下さい
ちゃんと受け止めるから

話します
…話す
でも
その前に


服着ない？
ーぷっちゃけるとー
けど
不安にさせるくらいなら
俺を抑えつけてたんだ
錯みないようーにして
水着姿すっとみてたら押し倒しそうだったから

いっそ押し倒しときゃよかったな
水面
嫌がってたみたいだけど
そんくらいやばかったんだよ
嫌っていうよりね
凄く恥ずかしかったの
それがよかったんだよ

…なんというか
やっぱり田上くんは
田上くん
なんだなぁ…
ん？
はじめて
言ったな
〝彼女〟って

…うん
なんとなく
今まで
言えなかったけど
やっと
言えたよ
それは
多分
あなたが
触れるたび
あたしは
強くなれた
から
ねぇ
田上くん

願っても いいかな

ずっと

触れてて
ほしい

…え？

どっ
叶うなら
……
いわれなくても
この未来もずっと

Special Thanks ☺

しぃーちゃん　せい子さん
えっちゃー　Iさん
家族　友人
担当様　花とゆめ編集部の皆様
UC様
のまわりに関わって下さった全ての方
応援して下さった方
そして
読んで下さっている あなた
に感謝を

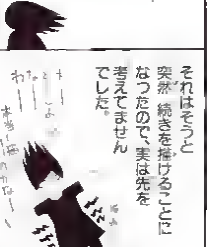
平間ゴメ

改めまして
平間でございます。
ここまで読んで下さって
ありがとうございます。

ちょうとエロイ
漫画と言われ
軽く動揺して
おりますが

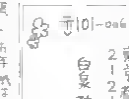
本人、
明るい
下ネタを
目指して
おります。

宜しくお願い
いたします。



この先
どーなっていくのか
わかりませんが
2人の気持ちを
大切にしながら
描いていきたいと
思います。

ご感想があれば
おつき合い頂けたら
嬉しいです。



感想などありましたら
是非お聞かせ下さい。

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町
2-12-12
白泉社 花とゆめ編集部
平間要

ぼちゃまにを
読んで下さって
ありがとう
ございました！

収録作品メモ）
●ぼちゃまに　平成[illegible]
[illegible]（単行本）
●平地ゴト　[illegible]

花とゆめCOMICS
ぼちゃまに①

2012年10月25日　第1刷発行
[illegible]月[illegible]日　第10刷発行

著者　平間　要
[illegible]
発行人　酒井俊朗
発行所　株式会社　白泉社
〒101-0064
東京都千代田区神田猿楽町2-[illegible]
電話　編集　03(3526)8075
販売　03(3526)8010
製作　03(3526)8020
印刷所　図書印刷株式会社

ISBN978-4-[illegible]2 19611-2
Printed in Japan　HAKUSENSHA

●[illegible]分注意[illegible]おとわり　第[illegible]届[illegible]ス[illegible]
[illegible]用者[illegible]場合[illegible]お取り替え致[illegible]購入[illegible]古書店[illegible]
[illegible]ス[illegible]ル[illegible]ピ[illegible]認[illegible]ル[illegible]ル[illegible]
[illegible]ま[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん
●[illegible]ス[illegible]ル[illegible]複製[illegible]複製等の利用[illegible]は、©作権法[illegible]
[illegible]ス[illegible]ン[illegible]購入[illegible]ス[illegible]ま[illegible]ま[illegible]購入者以外[illegible]第三者[illegible]電子複製[illegible]
[illegible]ス[illegible]ル[illegible]ス[illegible]ス[illegible]ス[illegible]

ツンデレお嬢様と専属料理人の おいしいラブコメできました。

彼の料理は、超一級品。

花とゆめコミックス

「センゾク」

平間 姜

大好評発売中♥

HC ぽちゃまに 第②巻は…

大好評発売中♥

9784592196112

ISBN978-4-592-19611-2

C9979 ¥429E

定価本体429円+税

1929979004293

雑誌43602－15

●収録作品

ぼっちゃり女子高生！本屋通いに衝撃走る／美麗なイケメンという噂の後輩・田上幸也に告白され、二の気を揉まれてしまう。なんと、彼はぼっちゃりさんしか愛せない男＝ぼちゃまにだったのだ／　恋愛に、自分に自信のない全ての女子に贈るラブコメ♥

（平成24年10月刊行）

■花とゆめ編集■

花とゆめCOMICS

白泉社